



浮島地区区民体育祭

## 21世紀へのバトンタッチ！



ききょうの里 (富士南地区) 体育祭

富士市には、年齢、性別、国籍などを問わず、さまざまな人々が住み、ともに泣き、ともに笑い、生活を営んでいます。

そして、それらの世代を超えた交流が、未来の富士市をより一層すばらしいまちにつくっていきます。

2～9 新市施行30周年記念特集

10・11 はたちを迎えました公設地方卸売市場  
(農林水産フェアのお知らせ)

12～15 暮らしのたより

16 富士の民話 あれこれ 「聖徳太子の富士登山」



# 30周年



浮世十二ヶ月「竹取物語六月」



東海道五十三次「左富士」

2市1町合併調印式



富士駅前（明治42年）

昭和41年11月1日

## 新しい富士市が誕生

富士市は、ことしの11月1日に30周年を迎えます。

富士山のふもとに産業が栄え、人々が集い、町や村が形成されました。そして、それらのまちが大同団結して合併を繰り返し、昭和41年11月1日に新しい富士市が誕生したのです。

今回は、新市施行30周年の記念特集号。富士市の30年の歩みや、21世紀へ向けての取り組みなど、私たちのまちの姿を一緒に見てみませんか。



# 新市 30 周年

# 新市施行

ディアナ号のいかり引き揚げ(昭和51年)



新市庁舎完成(昭和45年)



東名高速道路富士 I.C 開通(昭和43年)



国1 富士由比バイパス全線開通(昭和50年)



田子の浦港へド口処理始まる(昭和46年)



田子の浦港が国際貿易港に指定(昭和41年)

- 昭和四十一年(一九六六年)
  - 田子の浦港が国際貿易港に指定。
  - 吉原市、富士市、鷹岡町が合併して新富士市ができる。人口十六万四千九百三十二人、世帯数三万七千七百七十六世帯。
  - 新市の初代市長に齊藤滋与史氏が当選。
- 昭和四十二年(一九六七年)
  - 富士市の市章と市民歌ができる。
  - 岳南食肉センターが操業開始。
  - 交通安全都市を宣言。
- 昭和四十三年(一九六八年)
  - 東名高速道路富士インターチェンジが開通される。
  - 市民の花と市民の木(バラ・クスノキ)が市民公募で決定。
  - 港まつりを富士まつりに改称して盛大に実施。
- 昭和四十四年(一九六九年)
  - 企業との公害防止協定を結ぶ。
  - 岳南排水路管理組合を設立。
  - 富士市から暴力のすべてを追放する宣言を発表。
- 昭和四十五年(一九七〇年)
  - 第二代市長に渡辺彦太郎氏当選。
  - 新市庁舎完成。四月一日開庁。
  - 富士川に工業用水専用の水管橋が完成。(全国一の規模)
- 昭和四十六年(一九七一年)
  - 県下最大の富士見台団地の分譲始まる。
  - 公害病患者の医療救済が開始。
  - 田子の浦港のヘド口処理作業が始まる。
  - 工業製造品出荷額等が県下一位になる。
- 昭和四十七年(一九七二年)
  - 公害病に対する国の医療救済制度が適用される。
  - 第一清掃工場のごみ焼却プラント完成。
  - 富士市緑いっばい市民の会が「第一回緑と花の百科展」を開催。
  - 社会福祉センター「広見荘」ができる。
- 昭和四十八年(一九七三年)
  - 公害防止の「富士503計画」が実施される。
  - 市民プールがオープン。
  - 第三代市長に渡辺彦太郎氏当選。
- 昭和四十九年(一九七四年)
  - 富士・愛鷹山麓地域の大規模開発を規制。
  - 丸火自然公園に「少年自然の家」、「丸火自然館」ができる。
  - ヘド口埋立地を利用した公園、富士川緑地ができる。
  - 七月七日の七夕豪雨で死者一人、被害総額十五億円。
- 昭和五十年(一九七五年)
  - 住民登録人口が二十万人を突破。(二月八日)
  - 国道一号富士由比バイパスが全線開通。
  - 南富士ゴルフ倶楽部の強行建設に市民団体が抗議。
- 昭和五十一年(一九七六年)
  - 第一清掃工場し尿処理施設を増設。
  - 自然環境保全会議が発足。
  - 総合運動公園に野球場オープン。
  - ロシア軍艦ディアナ号のいかりを三四軒屋沖から引き揚げ。
  - 八月九日の集中豪雨、時間雨



# 富士市 30年の歩み

ゲラティック号が打ち上げられる (昭和54年)



蓼原大橋が開通 (昭和52年)



市立博物館がオープン (昭和56年)



台風10号による富士川鉄橋橋脚流出 (昭和57年)



核兵器廃絶平和都市を宣言 (昭和60年)



潤井川大橋が完成 (昭和59年)



祝 富士市民憲章制定記念式典  
富士市民憲章が制定される (昭和58年)

- 量九十四ミリを記録。
- 公害防止の「富士503計画」を達成。
- 公設地方卸売市場がオープン。
- 昭和五十二年(一九七七年)
- 浮島工業団地の造成事業完了。
- 蓼原大橋が開通。
- 第四代市長に渡辺彦太郎氏当選。
- 昭和五十三年(一九七八年)
- 総合運動公園に勤労者体育センターがオープン。
- 世界で四番目の二重構造ブリッジ型溶岩洞穴が厚原で発見。
- 勤労者進学資金貸付制度が発足。
- 昭和五十四年(一九七九年)
- 障害者福祉都市の指定を受ける。
- 大規模地震対策特別強化地域に指定される。
- 台風二十号により柏原海岸に外国の大型貨物船(ゲラティック号)が打ち上げられる。
- 西部浄化センターが通水開始。
- 富士木材センターがオープン。
- 富士市の製造品出荷額等が一兆円を超える。
- 昭和五十五年(一九八〇年)
- 社会福祉センター「田子浦荘」がオープン。
- 県下初の高齢者事業団「富士市シルバー人材センター」が発足。
- 製紙かす生投棄終結宣言を発表。
- 国道一号沼津バイパス全線開通。
- 昭和五十六年(一九八一年)
- 市立博物館が広見公園内にオープン。
- 新幹線富士駅設置促進期成同盟会が発足。
- 「第一回福祉まつり」を開催。
- 第五代市長に渡辺彦太郎氏当選。
- 昭和五十七年(一九八二年)
- 養護老人ホーム「駿河荘」オープン。
- 総合運動公園に陸上競技場オープン。
- 松岡瑞林寺の木造地藏菩薩像、国の重要文化財に指定。
- 台風十号により東海道本線富士川鉄橋の橋脚が流失。
- 昭和五十八年(一九八三年)
- 富士を映す水と緑の市民公園「中央公園」の基本計画まとまる。
- 富士市民憲章が制定される。
- 昭和五十九年(一九八四年)
- 全国二番目の痴呆老人専用の「天間荘」完成。
- 財団法人「富士市施設利用振興公社」を設立。
- 新しい市立中央病院オープン。
- 彫刻彩る潤井川大橋完成。
- 東海道新幹線新駅、富士市への設置が決まる。
- 昭和六十年(一九八五年)
- 全国初の雨水調整ダム「片倉雨水貯留池」が完成。
- 核兵器廃絶平和都市を宣言。(十一月十九日)
- 第六代市長に渡辺彦太郎氏当選。
- 昭和六十一年(一九八六年)
- 「ふじ21世紀プラン」スタート。
- 新しいごみ焼却施設、第一清掃工場が稼働。
- 富士市斎場会館がオープン。
- 新市二十周年を記念して広見公園にタイムカプセルを埋設。



# 新市施行30周年記念特集

## 21世紀の富士市は？



米国・オーシャンサイド市と姉妹都市提携（平成3年）



中央公園がオープン（平成3年）



富士マリンスプールがオープン（平成8年）



市立看護専門学校開校（平成5年）



中国・嘉興市と友好都市提携（平成元年）



中央図書館がオープン（平成7年）



ロゼシアターがオープン（平成5年）



新幹線新富士駅開業（昭和63年）

- 昭和六十二年（一九八七年）
  - 青葉通りなど七路線の道路愛称名が決まる。
  - 富士川治水三百年を記念して「かりがね祭り」を行う。
  - 富士市の人口が二十万人突破。
  - 源平橋が開通。
- 昭和六十三年（一九八八年）
  - 新幹線新富士駅が開業。ステーションプラザFURUオープン。
  - 救急医療センターがオープン。
  - 富士市社会福祉センター「東部市民プラザ」オープン。
  - 国道一号富士川橋架替工事完成。
  - 保健婦人センターがオープン。
- 平成元年（一九八九年）
  - 中国浙江省嘉興市と友好都市提携を調印。（一月十三日）
  - 吉原商店街の電線類地中化工事が完成。
  - 第七代市長に鈴木清見氏当選。
- 平成二年（一九九〇年）
  - 社会福祉センター「鷹岡市民プラザ」・「富士文庫」がオープン。
  - 常葉学園富士短期大学開学。
  - 勤労者総合福祉センター「ラ・ホール富士」オープン。
  - 東部浄化センターが通水開始。
- 平成三年（一九九一年）
  - こども療育センター開所。
  - 中央公園オープン。
  - 市立富士体育館落成。
  - 「エントツを生かしたまちづくり」全国シンポジウム開催。
  - 米国、オーシャンサイド市との姉妹都市提携に調印。（十二月二日）
- 平成四年（一九九二年）
  - 県「こどもの国」誘致決定。
  - 紙の国一〇〇年祭シンポジウム開催。
  - 文化会館の愛称が「ロゼシアター」に決定。
- 平成五年（一九九三年）
  - 市立看護専門学校開校。
  - 富士市の人口が二十万人突破。
  - 「高齢者就業センター」落成。
  - 東部地方拠点都市地域の指定を受ける。
  - ロゼシアターオープン。
  - 第八代市長に鈴木清見氏当選。
- 平成六年（一九九四年）
  - 富士市都市景観条例が施行。
  - ゆとり創造都市を宣言。
  - 第二東名の測量スタート。
  - 家電製品のフロンガス回収を開始。
- 平成七年（一九九五年）
  - 湧水公園オープン。
  - 新しい市立中央図書館がオープン。
  - ロゼシアター来館者百万人達成。
  - 富士駅南口広場の人工地盤が完成。
  - 身体障害者療護施設「くぬぎの里」オープン。
- 平成八年（一九九六年）
  - 特別養護老人ホーム「すどの杜」がオープン。
  - 市立博物館入館者五十万人達成。
  - 富士マリンスプールがオープン。
  - 市立中央病院のオーダリングシステム開始。
  - 新市施行三十周年記念式典（十一月一日）



# 市長インタビュー

# 21世紀の 富士市を担う 子供たちのために



新市施行三十周年を迎え、まちかどネットワーカー（広報ふじの情報通信員）の鈴木とも子さんに聞き手となっていたいただき、鈴木清見市長から、富士市の未来へ向けての抱負について伺いました。



鈴木清見 富士市長

## 富士市を「市民にとって 幸せで住みよいまち」に

鈴木（聞き手）

市長さん、まずは、新市施行三十周年おめでとうございます。

市長

ありがとうございます。市民の皆さんの温かいご支援、ご協力、そして多くの諸先輩のご尽力のもと、おかげさまで富士市もことし三十歳を迎えることができました。

鈴木

今の富士市が誕生したのは昭和四十一年十一月一日でしたね。新市誕生当時、市長さんは高校の先生をしていたと思いますが…。

市長

はい、二市一町が合併し、新しい富士市が誕生した年、私は、たまたま県の教育委員会へ出向していましたが、翌年、吉原工業高校の校長として赴任しました。

鈴木

教育者の立場から、二市一町が合併して新しいまちができることをどのように受けとめましたか。

市長

そうですね…、昔、このあたりは「富士郡」と呼ばれ、富士山の南側に広がるのどかな地域でした。山や川、海などの豊かな自然は、そこに住む人たちの共有の財産でしたし、子供たちも、豊かな自然を成長の糧として勉強にいそしんでいました。そんなことから、同じ環境の二市一町が大同団結して一つのまちになることは、とてもすばらしいことだと思いました。

鈴木

それから、何年もの月日が流れ、市長さんは確か、平成二年に就任なさったと思いますが、市長になって「富士市」をどのようなまちにしたいと考えましたか。

市長

私は、人生の四十年近くを学校という職場で過ごしました。そして、職を退いてから、その余力を生まれ育った郷土のために恩返ししよう、富士市が「市民にとって幸せで住みよいまち」となるよう奉仕しよう、と決心したのです。

「市民にとって幸せで住みよいまち」とは、住環境が整備され、医療・福祉・教育が充実し、清潔なまちであると思います。

特に、まちを清潔に保つためには、ごみのほか、生活雑排水、し尿処理問題などは重要な課題です。そのため、市では、下水道事業に力を入れて取り組んでいます。下水道の整備が進むことで、汚水が川に流れ込まなくなり、川や海がきれいになります。昔のように、夏になるとあちらこちらの川で蛍

が飛び交うなんて、すてきだとは思いませんか。

また、まちに働く場所がたくさんあるということも大事ですね。その中から自分の才能や能力に合った職業につくことは、とても幸せなことではないでしょうか。市民の皆さんが明るく健康的な仕事に従事し、毎日気持ちのよい汗をかいて生活できることは、とても大切なことです。

## 未来の福祉は ボランティア精神が「かぎ」

鈴木

私は、ボランティアセンターに登録し、日ごろ、お年寄りの家へ訪問するなどの活動をしています。富士市は、他市と比較して福祉施設が充実していると思いますが、これからの高齢者対策について、お話を聞かせてください。

市長

確かに、諸先輩の努力もあり、富士市の地域福祉は充実していると言えるのではないのでしょうか。老人ホームや保育園など、近隣の市町村に劣らないレベルにあると自負しています。

しかし、なおも著しい高齢化が進む中で、施設だけでは支えきれない問題が数多くあります。そこで、ボランティアや在宅介護支援が不可欠になっていくのだと思います。核家族化も進む一方ですが、お年寄りや障害者の介護の主体は家族、というのが現状です。それゆえに、それを周囲からサポートしていくことが、我々の役





富士山は、富士市の水や自然、文化、産業の源

目ではないでしょうか。もちろん、そのために施設面だけでなく、福祉施策の質を高める努力もしていかなければなりません。

また、これは防災対策にもつながることですが、近隣の住民同士が日ごろのふれあいを深めることで、助け合いの精神・ボランティア精神が生まれ、緊急時の対応につながるのです。

いずれにしても、健康が一番。みんなが日ごろから健康増進を心がけ、元気に暮らしてほしいものです。

### まちづくりの主人公は市民

鈴木

静岡県東部の中核都市として、これからの富士市の発展に、市民からも大きな期待が寄せられていると思えますが…。

市長

はい、富士市は、平成五年に県東部の「地方拠点都市」の指定を受けました。そして、市内はもちろん、近隣の市町村や山梨県域まで含めた広い地域の玄関口としてふさわしい地域となるよう、新富

聞き手



まちかどネットワーク  
鈴木とも子さん  
(吉原4丁目)

士駅周辺の整備に取り組みます。

また、平成十一年には「こどもの国」が一部オープンします。国内だけでなく、世界中の子供が集まり、自然とのふれあいを通じて交流を深める空間になりますよ。

そして、それらの地域を結ぶ交通の利便性を高めるため、都市計画街路の整備も大切です。都市計画や区画整理、道路・河川の整備など、富士市が生活するのにより便利な都市となるために、我々がやらなければならないことは、まだまだたくさんありますね。

それから、公共施設などの耐震補強や避難地の拡充、水、電気、ガスなどのライフラインの整備など、「災害に強いまちづくり」も重要な課題だと思えます。

鈴木

富士市の自然や文化、産業など、二十一世紀に向けての未来像について、どのようにお考えですか。

市長

富士市を語るときに「富士山」は切っても切れない存在だと思います。その恩恵であるおいしい水や豊かな緑をもとに、製紙業が栄え、今日までの発展を遂げました。そして、これからは、その自然を保全しながら都市基盤の整備を進める必要があります。

私は、基本理念として「未来へつなぐ人間都市「富士」」を掲げています。これは、二十一世紀を間近に控え、富士市の未来を担う子供たちに、すばらしいまちを引き継ぐことが、我々の使命であるという意味が込められています。



未来を担う青少年の健全育成（青少年の船）

そのためには、青少年の健全育成や国際交流も活発にし、子供たちが元気で健やかに育つまちにしたいと考えています。

鈴木

最後に、新市施行三十周年を迎えるに当たって、市民の皆さんにメッセージを一言お願いします。

市長

まちは「共同体」です。ですから、まちづくりの主人公は、あくまでも市民なのです。市民一人一人がまちづくりに参加してもらうことが大事で、行政はそのバックアップをしているに過ぎません。新市施行後の三十年間、諸先輩の努力のもと、富士市はすばらしいまちになりました。この流れを二十一世紀まで続けていかなければなりません。

「まちづくり」は、常に前進している終わりのない仕事です。市民の皆さんのより一層のご支援、ご協力をお願いします。



# ……そして 未来へ

富士山のわき水と豊かな緑の恵みを受け、文化と産業が育ち、富士市は発展してきました。そして、私たちは未来へ向け、その自然を損なうことなく、人々が輝き、情熱と躍動に満ちたまちづくりの夢を広げます。

## 水のまち



富士山は、巨大な水がめの役割を果たしています。富士市の水は、ほとんどが富士山の豊かな恵みなのです。



富士市は水のまち。その豊かな水資源を保全し、美しい川や海を次世代に引き継いでいかなければなりません。

田宿川たらい流し川祭り



いぼとり不動



北に富士山、南に駿河湾、東西に浮島ヶ原と富士川。富士市は、すばらしい自然に囲まれており、まちには緑豊かな公園が点在しています。私たちには、祖先が守り続けてきたこの自然を大事にはぐくんでいく責任があるのです。



丸火自然公園



## 緑のまち



中央公園

## 2市1町の合併当時を振り返って



元富士市助役 影山辰男さん

二市一町の合併が本格的に動き出したのは、昭和三十八年。当時の静岡県知事で、田子浦出身の斉藤寿夫氏が、この合併について極めて積極的に推進したことが大きな力となりました。

しかし、それは、突然沸き上がった話ではなく、その数年前から「製紙業が主産業で、経済圏や人情・風俗・習慣がほぼ同一の岳南二市一町は、大同団結すべきだ」との気運が高まっていたことや、昭和三十三年から建設が始まった田子の浦港が、旧富士市と旧吉原市にまたがっていたことなどが、背景にありました。

こうして、二市一町の長、議員、関係職員などで、合併に向けての話し合いが始まりました。そして、具体的な取り組みとして、昭和四十年四月に「岳南二市一町合併促進協議会」が設置され、私は、その事務局長に就任しました。

当時の人口は、二市一町合わせて約十六万人。大規模な都市の対等合併だけに問題も山積みでした。特に問題となったのが、新しい市

の名称と、市庁舎の場所、新市施行後の事業計画などでした。まず、市の名称は、それぞれが現行の市名を主張する中、旧富士市は、世界の名峰富士山の「富士」、旧富士郡の「富士」を最良とし、旧吉原市は、歴史ある「吉原」という名は捨てられないと、特に商店街の皆さんは「富士市」に大反対でした。

そこで、いろいろな面でも対等の立場にあった旧富士、旧吉原の二市の間で立つて旧鷹岡町が仲介役となり、新市名と市庁舎の場所を抱き合わせた調停案が示されました。それは、新市の名称は旧富士市と旧鷹岡町とで協議、新しい市庁舎の場所は旧吉原市と旧鷹岡町とで協議した結果を、それぞれ尊重するというものでした。

ちなみに、市庁舎の場所は、旧吉原市が「旧市営球場」（現在の富士市農協本店）跡を提示し、旧鷹岡町は将来の富士宮市との広域行政を配慮して長沢、中桁方面を適地としましたが、最終的には現在地に決定しました。

そのほか、新市事業計画の決定も難航しましたし、合併に関する懇談会を開いて市民の理解を得るために東奔西走しました。

新市施行後も長年にわたり市政に携わる中で、数え切れないほど多くの苦労がありました。しかし、富士市が現在に至るまで目覚ましい発展を遂げてきたことを大変うれしく思います。そして、未来の富士市が、より一層すばらしいまちとなるよう期待しています。



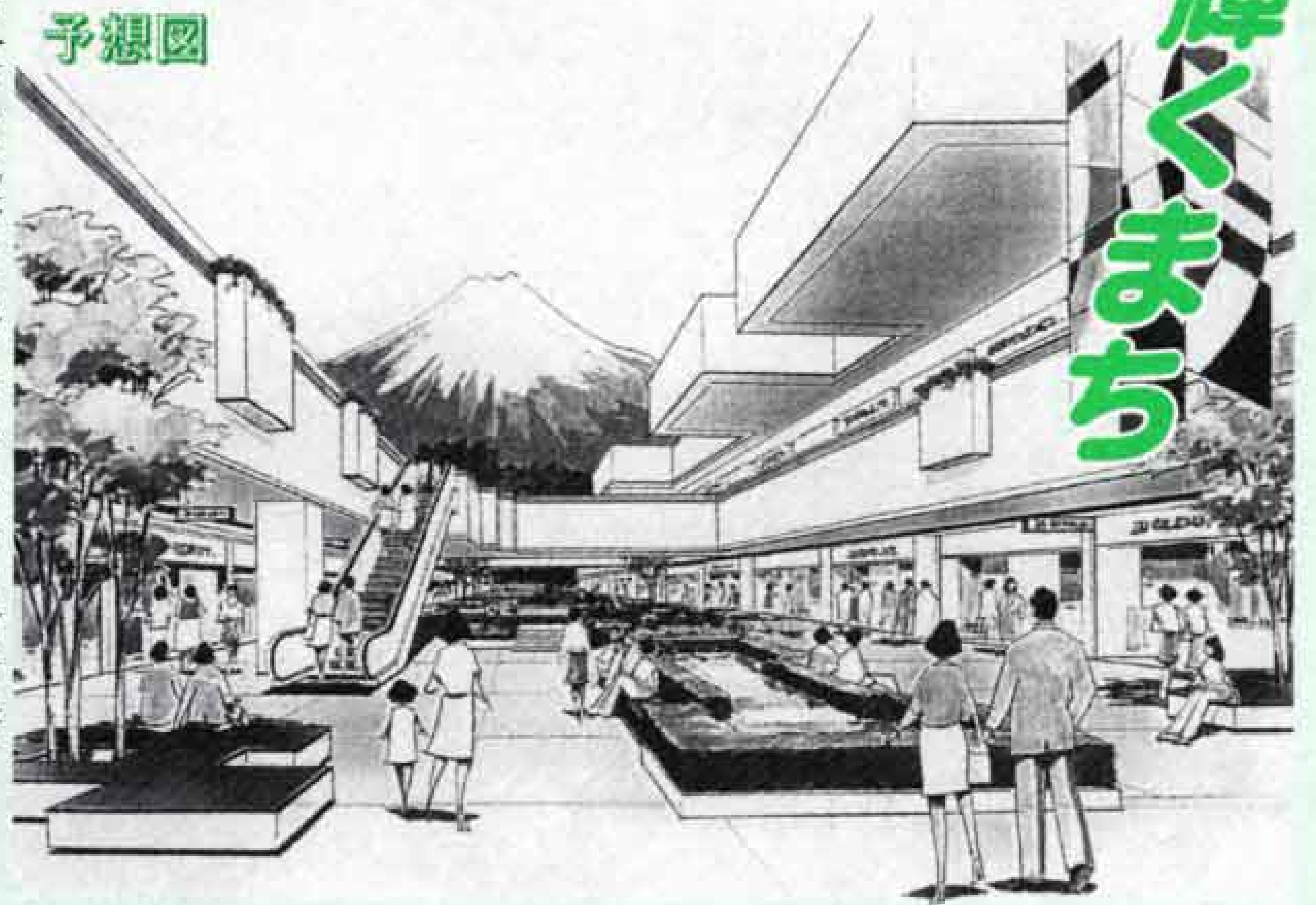
# 新市施行30周年記念特集

人が輝くまち

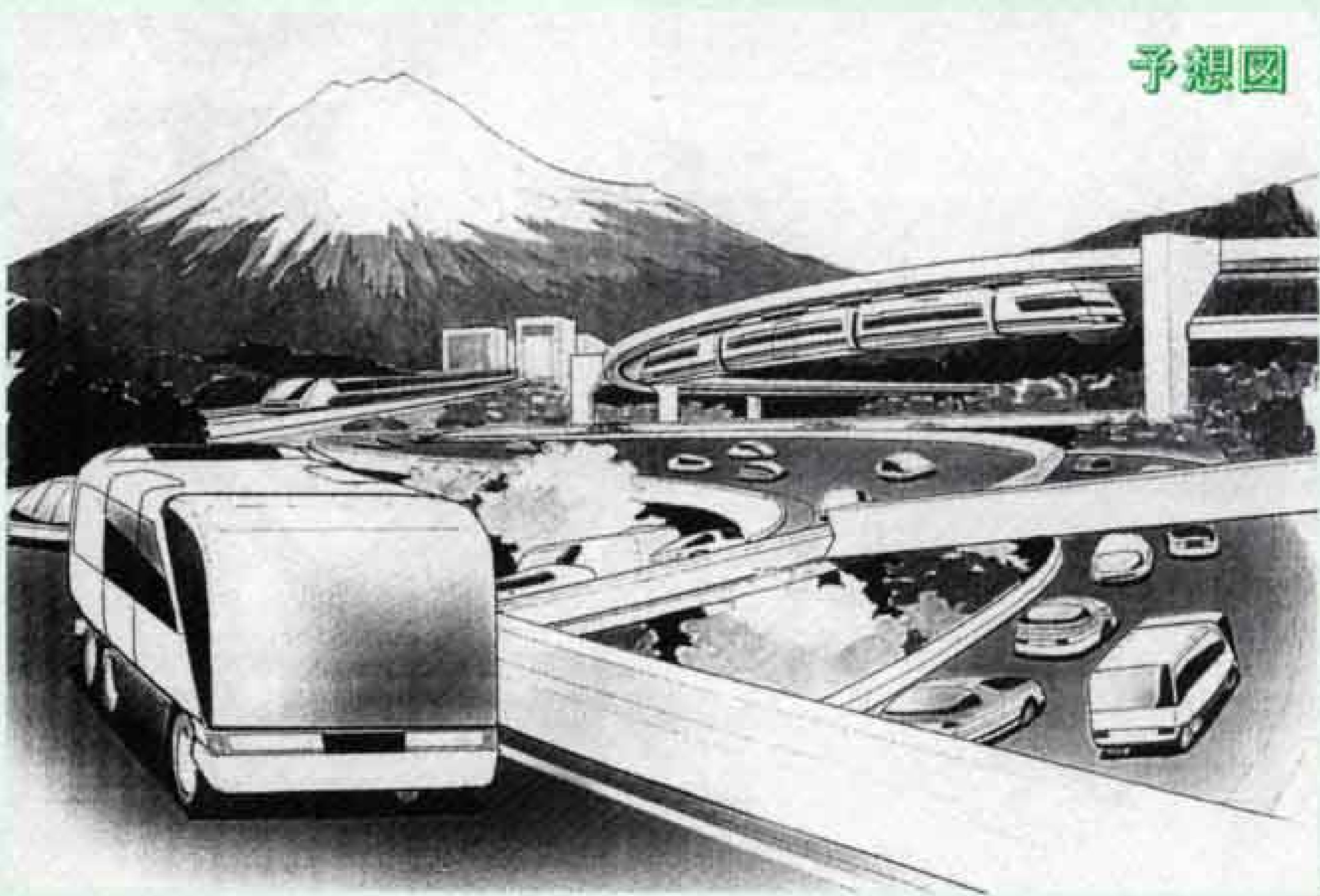


富士市は、製紙業を中心に、さまざまな産業が集まった活力あるまち。それぞれが、新たな未来のスタイルを描き、発展していきます。

富士山を望むにぎわいのある商店街



予想図



新富士駅と拠点をつなぐ新公共交通と道路網

まちには、人々の輝く笑顔があふれ、未来の富士市を築く情熱とパワーがみなぎっています。



富士市はことしで三十歳。人間に例えるなら、若さあふれる中にも徐々に円熟味を増し、まさに働き盛り...といったところでしょうか。  
十一月一日に行われる記念式典を初め、「新市施行三十周年」を記念して、さまざまな行事が開催されています。  
けれど、これはあくまでも一つの通過点。未来へ向けてなおも日々前進あるのみです。二十一世紀の富士市がよりすばらしいまちになるよう、市民の皆さんと手を携え、一緒に頑張っていきましょう。



岩松中三年 齊藤 眞 君  
〃 二年 影山真理奈さん

八月二日、「富士市青少年会議」がロゼシアターで開かれ、中学生未来プラン”をテーマに、二十一世紀の富士市のまちづくりについて話し合われました。  
その会議の司会進行役を務めた岩松中の齊藤君と影山さんから、中学生が抱く富士市の未来像について、お話を伺いました。

最初の討論では「どんな富士市に住みたいか」について、市内各中学校を代表するパネラーや会場の小中学生から発表がありました。特に環境、福祉、国際化問題に意見が集中。環境面では、ごみのポイ捨てが多いことや環境に対する意識の薄さを問題点として取り上げる一方、福祉や国際化については、差別視や、お互いを理解し合う努力をしていないことなどが指摘されました。  
それらの実態を踏まえ、各学校や地域での活動を報告。校外美化活動やプルタブ・アルミ缶回収、地域のお年寄りとの交流など、多彩な取り組みが紹介されました。  
最後に、二十一世紀に向け、中学生として何ができるかを討論。自主的なごみ拾いやリサイクル運動、あいさつの励行など、未来の富士市が「自然豊かな、人情味あふれるまち」となるよう、身近なことから意欲的に取り組んでいこう、と呼びかけました。



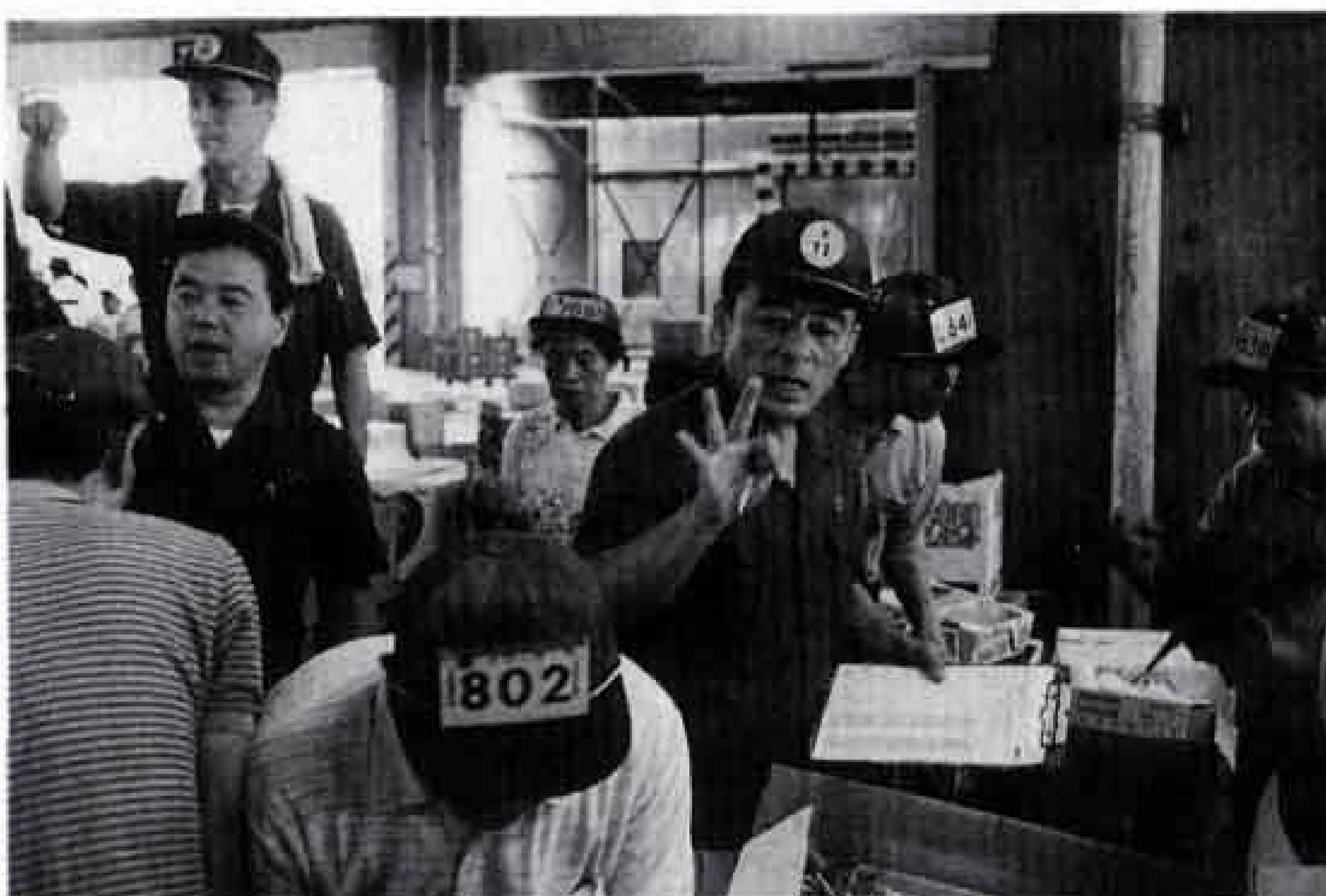
家庭の食卓に並ぶ魚介類や野菜など、大量の生鮮食料品を取り扱い、生産者と消費者のパイプ役として建設された富士市公設地方卸売市場。昭和51年に業務開始して以来、ことしで20年目を迎えました。

市場で取り扱う生鮮食料品は、富士市や富士宮市、芝川町など2市7町、約43万人の台所を賄っています。

ふだん私たちは、市場施設の中に入ることはありませんが、朝早くから行われるマグロの競りなど、毎日活気にあふれ、生鮮食料品の流通拠点として私たちの食生活の安定向上に努めています。

供給地域

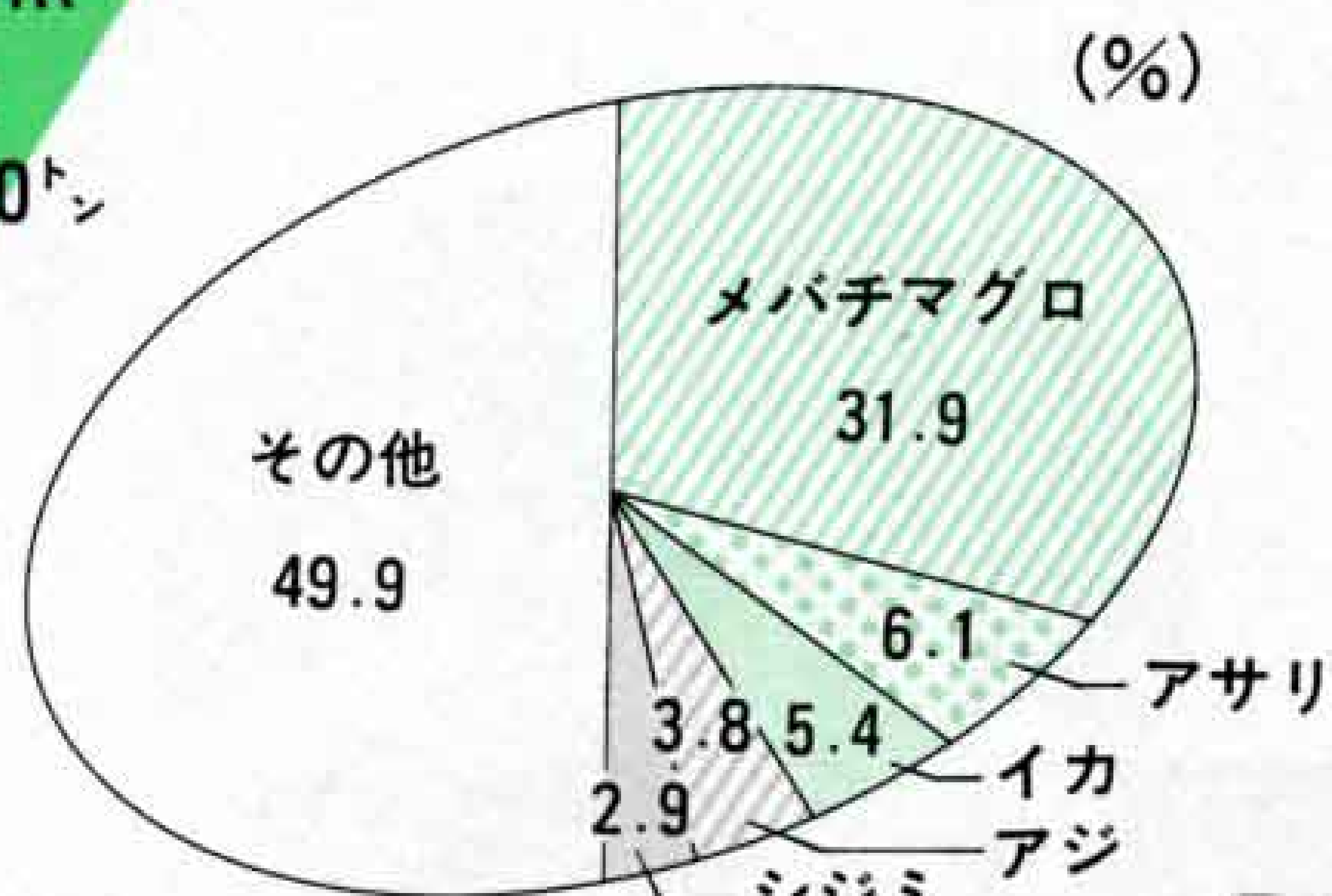
富士市 富士宮市  
芝川町 富士川町 蒲原町 由比町  
山梨県富沢町 南部町 身延町



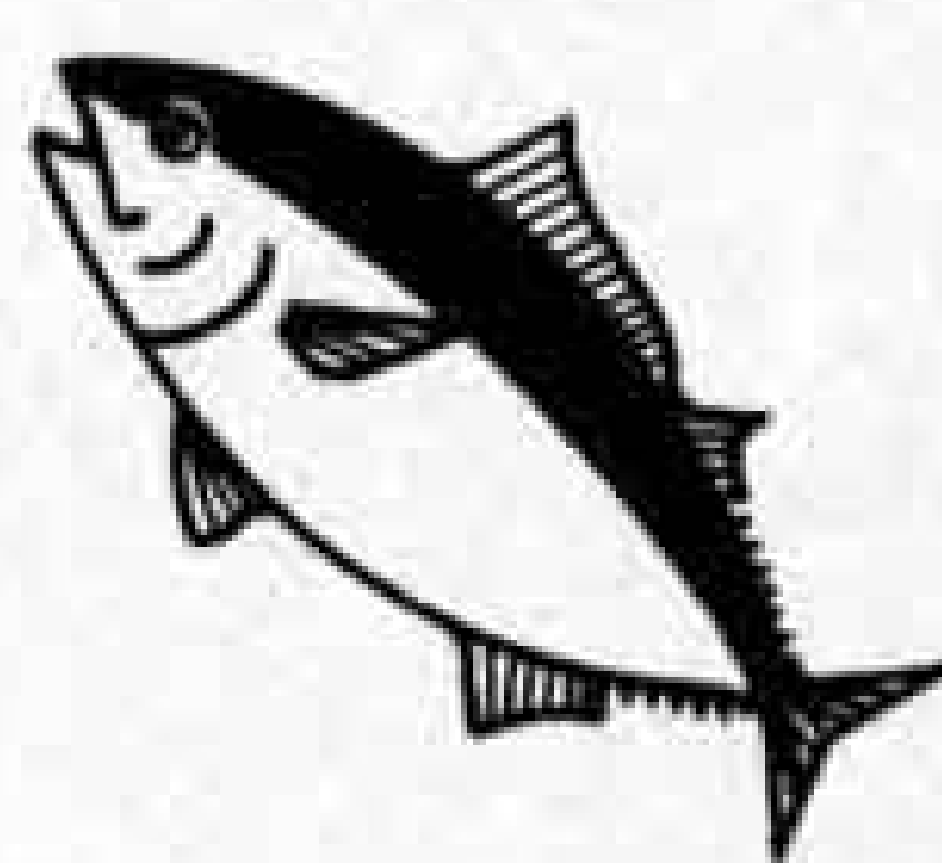
★取扱品目ベスト5 (平成7年)

鮮魚

総量 1,990トン

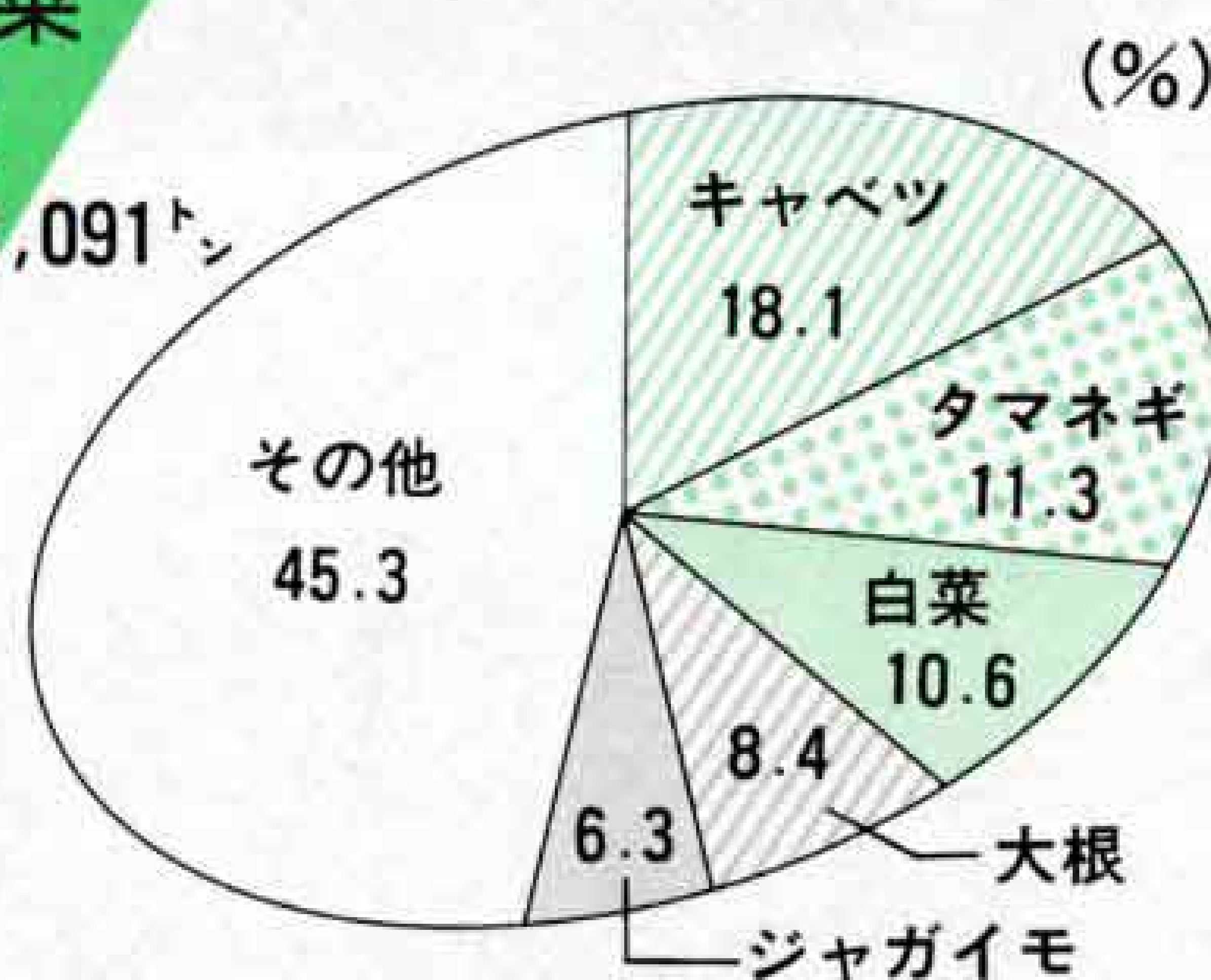


順位	品目	数量(トン)
①	メバチマグロ	636
②	アサリ	121
③	イカ	108
④	アジ	76
⑤	シジミ	57

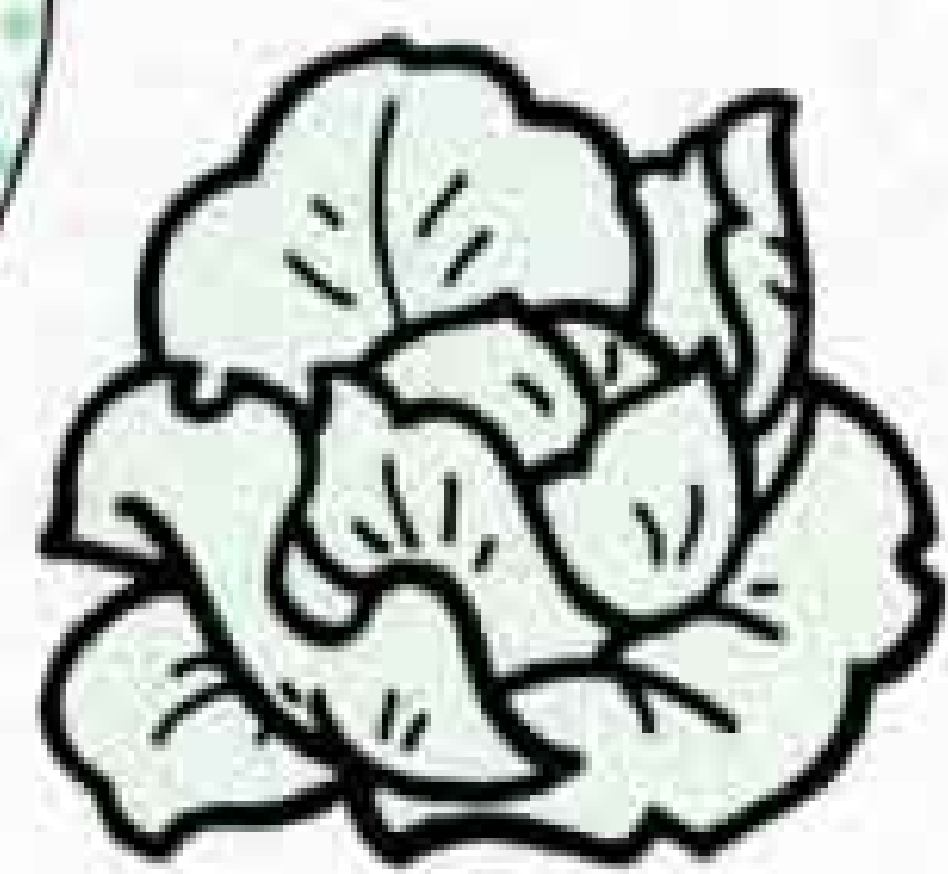


野菜

総量 1万8,091トン

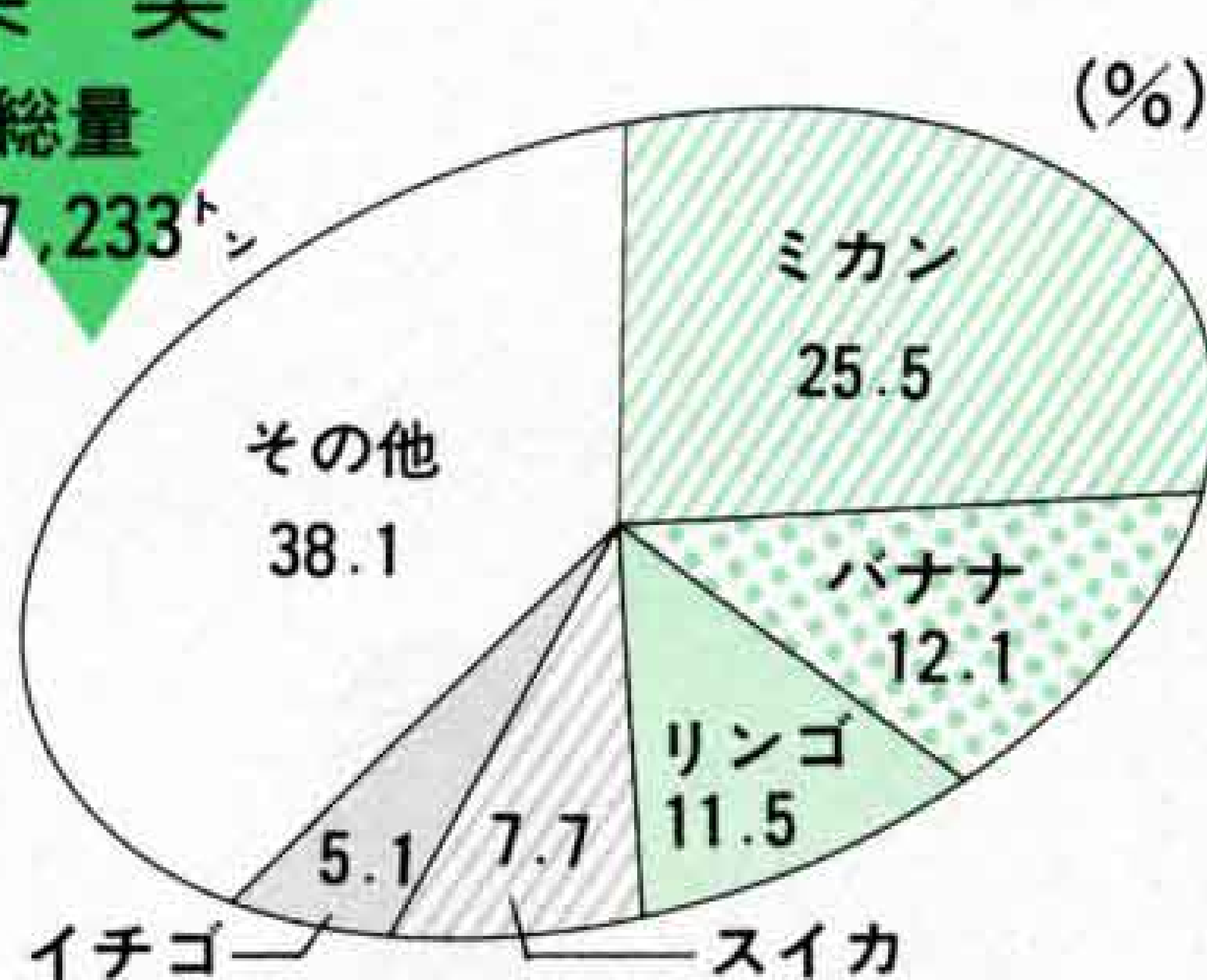


順位	品目	数量(トン)
①	キャベツ	3,278
②	タマネギ	2,019
③	白菜	1,927
④	大根	1,513
⑤	ジャガイモ	1,144

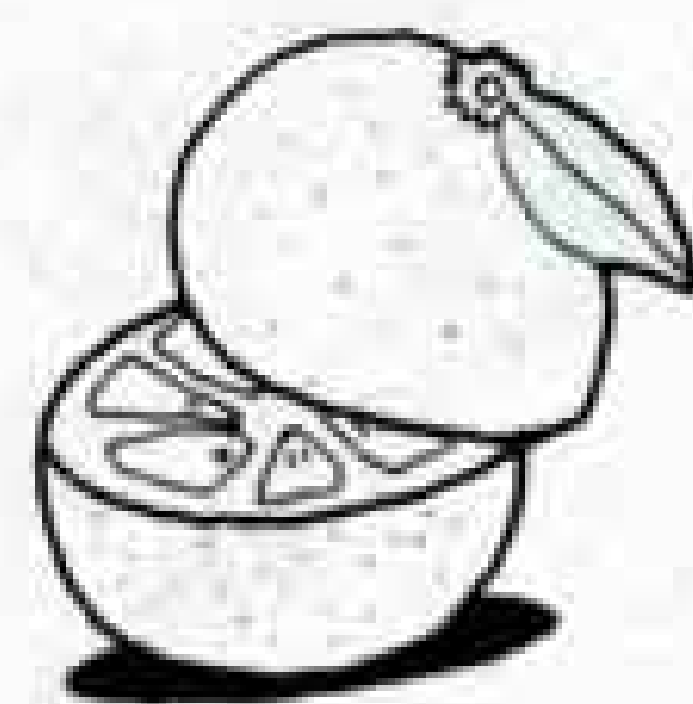


果実

総量 7,233トン



順位	品目	数量(トン)
①	ミカン	1,843
②	バナナ	875
③	リンゴ	829
④	スイカ	800
⑤	イチゴ	374



# はたちを迎えました

## 富士市公設地方卸売市場

### 親子お魚料理チャレンジ 参加者募集

富士市産業まつり「農林水産フェア」で“お魚料理教室”を開催します。

とき 11月3日(日) 10:00～

ところ 富士市公設地方卸売市場

参加費 無料(お土産つき)

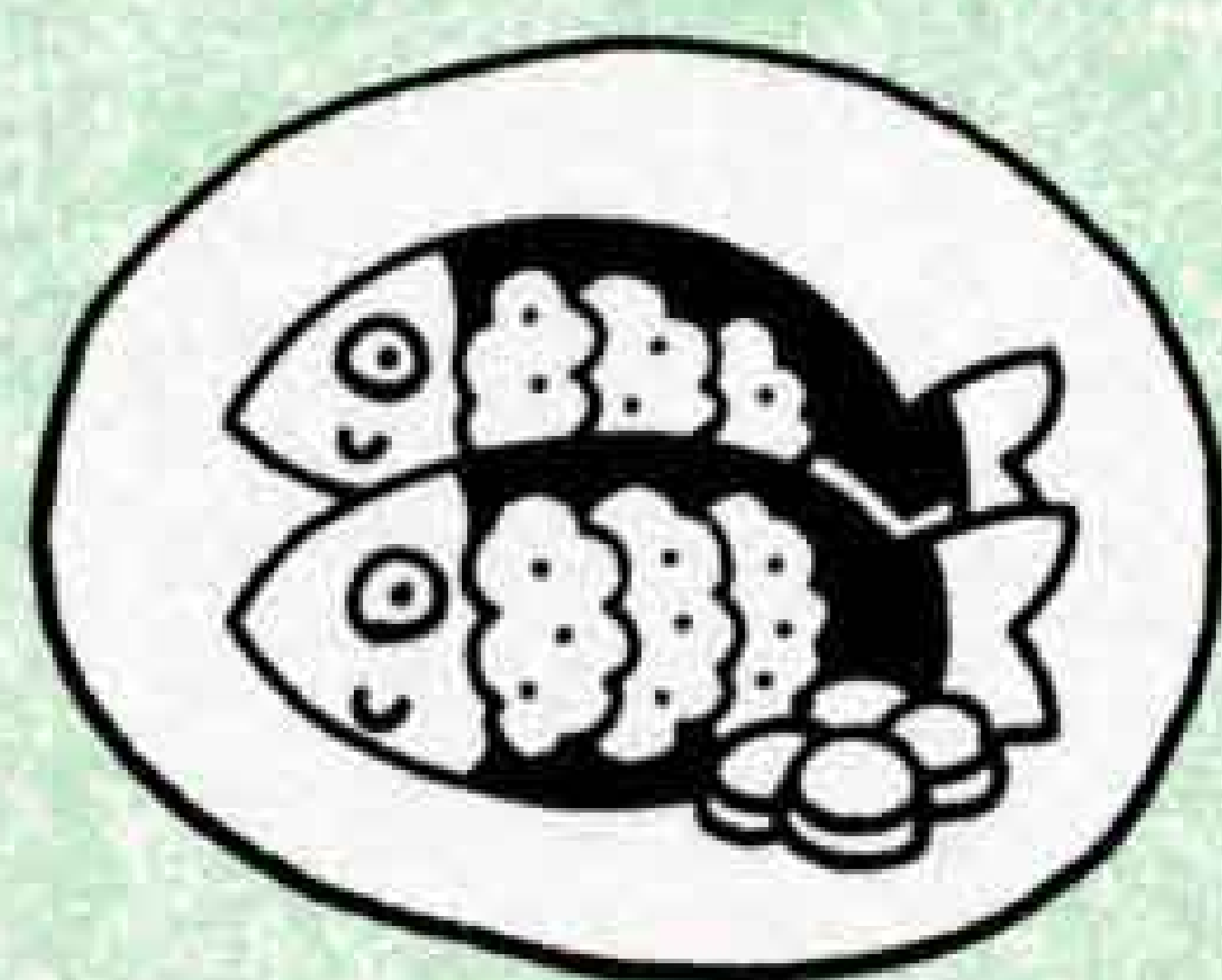
定員 親子20組(先着順)

内容 魚のおろし方、干物づくり

持ち物 エプロン、タオル

申し込み 10月21日から受け付けます。

電話で富士市公設地方卸売市場へ



問い合わせ

富士市公設地方卸売市場 ☎53-5611





施設の中を見ることができる  
年に一度のチャンスです

富士市産業まつり

# 農林水産フェア

とき 11月3日(日) 8:30~12:30

\*雨天決行

ところ 富士市公設地方卸売市場

## 市場コーナー

- 青果即売…果物・野菜
- 水産即売…マグロ・鮮魚・水産加工物
- 近海マグロの解体ショーと試食
- 協力店による雑貨即売
- バナナのたたき売り
- キャベツの大安売り

## 林業コーナー

- 木工製品展示即売
- 農林機器展示即売

## お楽しみコーナー

- 模擬店
- 投げもち (12:00~ バナナセンター東側)



## 農業コーナー

- 農産物品評会、表彰
- 実演販売  
茶手もみ・もち
- 茶娘によるお茶の無料サービス
- 即売  
地場野菜・農用刃物・漬物など  
(品評会出品物即売は11:00~)
- 卵のつかみ取り (1回 100円)



**お楽しみ抽せん**

抽せんですてきな賞品が当たります。  
下の抽せん券を切り取り、当日お持ちください。  
(先着2,000人まで)

問い合わせ 農林水産フェア実行委員会  
(富士市公設地方卸売市場) ☎53-5611

農林水産フェア・11月3日(日)  
お楽しみ抽せん券  
富士市公設地方卸売市場



16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

●は閉庁日です。

### 年金・健康保険相談

☎ 国民年金課 内線 2346

11月6日は年金の日です。富士社会保険事務所では年金の日にちなんで、年金と健康保険の相談を行います。

年金キャンペーングッズなどの配付もありますので、気軽にお出かけください。



とき 11月6日(水) 10:00~15:00  
ところ 県富士総合庁舎 1階

### 秋の行政相談週間

☎ 市民相談室 内線 2244

10月13日~19日は、秋の行政相談週間です。国や県、市などに対する皆さんの苦情・意見・要望を行政相談委員がお聞きし、問題解決のお手伝いをします。

とき 10月18日(金) 10:00~15:00  
ところ 富士南公民館

\*定例の相談は、毎月第2・4金曜日(13:00~15:00)市役所2階の市民相談室で行っています。相談は面接のほか、電話や手紙でも受け付けています

#### ●行政相談委員

氏名	住所	電話番号
遠藤矢一	吉原3-5-10	52-5211
佐野貞二	天間545	71-2709
時田徳子	横割本町3-10	61-7319
加藤秋子	中里36-5	38-1545

### 食事で改善

### 貧血教室

☎ 保健女性センター 64-8993

とき 10月30日、11月6日・13日・12月11日・18日の水曜日  
9:30~11:30 計5回  
ところ 保健女性センター  
対象 貧血の改善を必要とする69歳以下の人  
定員 30人(先着順)  
内容 食生活の知識の学習、血液検査、個別健康相談など  
申し込み 10月28日までに電話で保健女性センターへ

### 犬の飼い方教室

☎ 環境衛生課 内線 2054

これから犬を飼おうとしている人や現在犬を飼っている人で、飼い方やしつけなどで困っている人を対象にした教室です。

とき 10月25日(金) 13:30~15:00  
ところ 今泉公民館 大会議室  
対象 犬の飼い主  
(犬は連れてこない)

定員 60人(先着順)  
申し込み 電話で環境衛生課へ

### 子育て学級に 参加してみませんか

☎ 保健女性センター 64-8994

とき 11月~平成9年2月 月1回  
計4回 10:00~11:30

対象 平成8年4月~9月生まれの第1子の赤ちゃんとそのお母さん  
内容 赤ちゃんの発達、離乳食などについての講話と友達づくり

定員 各会場20人  
申し込み 電話で保健女性センターへ

会場	対象地区
田子浦公民館	田子浦・富士南・富士駅南
大淵公民館	大淵・広見
今泉公民館	今泉・富士見台・神戸
鷹岡公民館	鷹岡・丘・天間
吉永公民館	吉永・元吉原・原田・須津・浮島
保健女性センター	富士駅北・岩松
	吉原・伝法

### 平成9年度

### 看護専門学校入学生募集

☎ 市立看護専門学校 64-3131

募集学科 看護学科(3年課程)  
募集定員 男女50人(推薦入学者含む)  
受験資格 高校卒業(見込みを含む)または文部大臣が同等以上の学力を有すると認められた人  
願書受付 平成9年1月6日(月)~17日(金)  
試験日 ●平成9年2月4日(火)「学科試験、適性検査」  
●平成9年2月5日(水)「面接」  
入学検定料 5,000円  
試験会場 市立看護専門学校  
申し込み 市立看護専門学校(〒416富士市本市場新田111-1)へ必要書類を提出してください

### 型染による 年賀状・メッセージカードづくり

☎ 市立博物館 21-3380

身近な型染を体験してみませんか。  
とき 10月23日(水) 9:30~15:30  
ところ 市立博物館工芸棟(染色室)  
定員 20人(先着順)  
参加費 1,500円(材料費)  
講師 小山もと子さんと富士の型染グループ  
内容 はがき大の和紙10枚を染めます  
申し込み 10月17日から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

### 糖尿病予防教室

☎ 保健女性センター 64-8993

とき 11月6日(水)・13日(水)・20日(水)・27日(水)、12月2日(月)  
13:30~15:30 計5回  
ところ 保健女性センター  
対象 ●健康診断などで、血糖値に改善の必要がある人やその家族  
●医師より血糖値の改善のため教室参加を勧められた人やその家族  
●血縁者に血糖値の高い方がいる人  
定員 30人(先着順)  
内容 ●医師の話「糖尿病とは」  
●食事療法の基礎、血液検査、外食時の注意などの学習  
●個別健康相談  
申し込み 11月1日までに電話で保健女性センターへ

### 農林水産フェア

11月3日(日)

詳しくは裏ページを  
ごらんください。

農林水産フェア・11月3日(日)  
お楽しみ抽せん券  
富士市公設地方卸売市場

ダイヤル業務案内 ☎53-1111



# 暮らしのたより

10月 - 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

**テレホンカード  
花暦シリーズ発売**  
☎ 振興公社事業第二課 35-0685

施設利用振興公社は、テレホンカード花暦シリーズ第11弾として「キク」を10月16日より販売します。

**販売枚数 450枚**  
(1枚 500円、50度数)



**販売場所** 富士市民センター、市立富士体育館、ラ・ホール富士、温水プール、陸上競技場

**友好都市・姉妹都市作品展**  
☎ 国際交流室 内線 2862

友好都市嘉興市、姉妹都市オーシャンサイド市の芸術家作品や児童生徒の美術作品を展示します。

**と き** 10月29日(火)～11月3日(日)  
10:00～19:00 (最終日は16:00まで)

**と ころ** ロゼシアター 展示室

**展示内容** ○嘉興市：書画、写真、児童書画 ○オーシャンサイド市：絵画、児童絵画 ○友好・姉妹都市紹介のパネル、写真、ビデオ

**第30回 富士市スポーツ祭  
野球・空手道**  
☎ 体育振興課 内線 2727

★野球 ①11月3日(日) 学童・高校  
②11月10日(日) 中学校

**会 場** 富士球場ほか

**申し込み** 富士市本町13-18 海野郁夫方へ ☎61-3165

★空手道 11月17日(日)

**対 象** 小・中・高校・一般

**会 場** 勤労者体育センター

**申し込み** 11月5日までに富士市吉原4-2-11 石川勝雄方へ ☎52-1090

**成人・女性水泳教室に参加しませんか**  
☎ 温水プール 36-2131

教室名	と き	曜日	回数	対 象
成人水泳	11/11～12/3 19:00～20:30	月・火	8回	市内在住・在勤の人
女性水泳	11/12～12/4 10:00～11:30	火・水	8回	市内在住・在勤の女性

＝各教室とも＝ **と ころ** 温水プール **定 員** 30人 **受講料** 5,000円

**申し込み** 10月20日(日)の8:30～9:00に本人が受講料と印鑑を持参し、温水プールへ(応募者多数の場合は9:00から抽せん)

**吉原商業高校  
学校開放講座**  
☎ 吉原商業高校 34-1024

★パソコン講座(初級) **定 員** 30人  
★ワープロ講座(初級) **定 員** 30人  
★簿記講座(初級) **定 員** 20人

————— 各講座とも —————

**と き** 11月6日～27日 毎週月・水・金曜日 18:30～20:30 計10回

**と ころ** 吉原商業高校 **対 象** 社会人

**受講料** 1,700円(テキスト代)

**申し込み** 10月18日～24日に直接吉原商業高校または社会教育課へ(先着順)

**まなびま専科'96 ～富士の水～**  
☎ 吉原公民館 53-1580

と き	テ ー マ	講 師
11月12日(火) 19:00～20:30	富士山のめぐみ	杉山恵一さん(静岡大学教授)
11月19日(火) 19:00～20:30	雨水の有効利用	渡辺佐一郎さん(富士の水を考える会代表)
11月26日(火) 19:00～20:30	水とまちづくり	渡辺豊博さん(三島ゆうすい会事務局長)

**と ころ** 吉原公民館 視聴覚室 **定 員** 100人(先着順)

**申し込み** 10月31日までに直接または電話で次の各公民館へ  
吉原公民館、今泉公民館☎51-4200、伝法公民館☎51-4091、神戸公民館☎21-2203、富士見台公民館☎21-7102

**短歌講座**  
☎ 中央図書館 51-4946

**と き** 10月26日(土)、11月2日(土)  
13:30～15:00

**と ころ** 中央図書館 視聴覚室

**講 師** 上田治史さん(県歌人協会副会長)

**定 員** 50人

**申し込み** 電話または直接中央図書館へ

## 10月の休日当直医

内科・小児科・外科  
救急医療センター 51-0099 津田

●診療時間  
平日 午後7時～翌朝8時  
土曜日 午後2時～翌朝8時  
日曜祝日 午前9時～翌朝8時

- ◆10月6日(日)  
産婦人科 長野産婦人科 61-1907 柚木  
眼 科 吉原中央眼科医院 53-0360 吉原3  
耳 鼻 科 井上耳鼻咽喉科 21-8765 沼津  
柔道整復 望月接骨院 61-2090 平垣
- ◆10月10日(木)  
産婦人科 長谷川産婦人科 53-7575 吉原5  
眼 科 天神眼科医院 23-7050 富士宮

- 耳 鼻 科 本橋耳鼻咽喉科 75-1773 三島  
" かみで耳鼻咽喉科 53-3321 伝法  
柔道整復 岩山接骨院 33-1751 鈴川町
- ◆10月13日(日)  
産婦人科 池田産婦人科 21-2228 石坂  
眼 科 中島眼科クリニック 72-0011 入山瀬  
耳 鼻 科 千葉耳鼻咽喉科 62-3315 沼津  
柔道整復 名倉堂接骨院 63-5554 本市場
- ◆10月20日(日)  
産婦人科 米山病院 52-3060 吉原4  
眼 科 安藤眼科医院 26-8833 富士宮  
耳 鼻 科 ぬまつ島耳鼻咽喉科 24-0780 沼津  
柔道整復 清接骨院 71-3177 入山瀬

- ◆10月27日(日)  
産婦人科 遠藤産婦人科 52-1941 吉原3  
眼 科 阿部眼科医院 61-5810 松岡  
耳 鼻 科 田中耳鼻咽喉科 75-0226 三島  
" 北村クリニック 62-7088 本市場  
柔道整復 朝岡接骨院 52-2876 今泉1
- ◎休日救急歯科診療  
診療時間 午前9時～午後4時  
診療場所 歯科医師会館 ☎53-5555

平日の夜間及び休日当直医の  
問い合わせは…  
**☎51-9999**



16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

●は閉庁日です。

**青少年センター  
陶芸講座**  
☎ 青少年課 21-6129

と き 11月5日～26日 毎週火曜日  
19:00～20:50 計4回  
(12月に工房見学1日あり)

ところ 青少年センター 定員 10人

対象 市内在住・在勤の15～30歳までの未婚の人(中・高校生は除く)

内容 暮らしに使える器づくり

受講料 5,000円(材料費)と利用者会費・保険料 750円

申し込み 10月20日の9:00から受け付けます。(先着順。ただし受付開始時に定員を超えている場合は抽せん)

**防火管理者上級講習会**  
☎ 消防本部予防課 内線 3212

と き 11月20日(水) 13:30～15:00

ところ ラ・ホール富士 研修室

対象 甲種防火管理者で5年以上経過した人か受講を希望する人

定員 150人(先着順)

講師 岸尾政弘さん(気象庁地震予知情報課調査官)

テーマ 「正しく恐れる地震のはなし」

申し込み 10月28日～11月8日に直接消防本部予防課へ(防火管理者の資格を取得している人は、資格証を持参してください)

**富士市スキー教室**  
☎ 体育振興課 内線 2727

と き 12月29日(日)～1月2日(木)

ところ 長野県戸隠スキー場

参加費 中学生以上 4万8,000円  
小学生以下 4万5,000円

定員 80人(先着順)

内容 基礎スキー教室、バジテスト、ポール教室など

申し込み 申込金1万円を持参し、10月26日(土)の18:00～20:00にラ・ホール富士2階(スキー映画会会場)または10月27日～11月10日にスポーピアシラトリ富士ジャンボ店へ☎60-3300

**平成8年度 自治宝くじ助成品(太鼓・はっぴ)を披露**

9月14日富士銀座町公会堂において、銀座太鼓保存会の皆さんが、自治宝くじの助成金で購入した太鼓とはっぴのお披露目を行いました。これまで隣の区から太鼓を借用していた会員も「自分たちの太鼓で祭りに参加を」の願いがかなない練習にも力が入っていました。



**高齢者向け住宅の  
専門相談室**  
☎ 高齢者福祉課 内線 2318

開設日 11月20日(水)から毎月第3水曜日 13:30～16:00

ところ 静岡県高齢者総合相談センター 東部住宅相談室  
(沼津駅前旧ニチイビル4階)

相談員 一級建築士、理学療法士

申し込み 電話で相談室へ予約してください。 ☎0559-25-4165

**不動産の公売を行います**

と き 11月7日(木) 10:30～11:00 ところ 市役所 6階入札室

公売の方法 一般競争入札

公売財産 引佐郡三ヶ日町都築字大坪3103-1 「プリオール浜名湖11階1105号」  
(登記簿面積48.28平方メートルとその敷地権)

\*プリオール浜名湖は鉄骨鉄筋コンクリート造14階建のリゾートマンションで、東名三ヶ日ICより車で10分。浜名湖に隣接し、レジャー基地や会社の保養所などに最適です

見積価額 1,080万円(公売保証金110万円)

参加資格 原則として、公売保証金を納付すれば、どなたでも参加できます

問い合わせ 収税課 内線2364

**電話加入権の公売**  
☎ 収税課 内線 2364

市は、富士財務事務所などと合同で、差し押さえた電話加入権を公売します。

と き 10月29日(火) 10:40～11:00

ところ 県富士総合庁舎301会議室

問い合わせ 富士財務事務所 納税課 ☎65-2123

**我が家の地震対策 NO.17**

阪神・淡路大震災を教訓に

**地震の被害①**

自分の住んでいる地域が、地震や大雨のとき、どのような災害が起きて、どの程度の被害になるかを予測しておけば、「いざ」というときに逃げおくれたりすることを防ぐことができます。

災害は、似た条件の場所で、繰り返し起こることが多いので、自分の住む地域はどんな災害が起こりやすい環境であるかを知っておく必要があります。

**「災害環境」を知る**

地形・地質条件や気候、都市化の状況など、地域の環境が異なると、同じ自然現象でも災害の様相は大きく変わります。

例えば、地震のとき、都市部では延焼火災の発生や、電気・水道・都市ガス・電話・交通などのライフラインに被害を受ける都市型災害と呼ばれる災害が発生すると予想されます。山間部の造成地ではがけ崩れ災害、埋立地では地盤の液状化災害などが、また海岸付近では津波による災害が起こりやす

くなります。

一方、大雨のときは、谷沿いの地域は土石流災害が、がけの近くではがけ崩れ災害が、平野部では冠水被害が起きる恐れがあります。

自分の住む地域にどんな危険があるかを把握して、災害時には適切な行動をとれるようにしておきましょう。





# 暮らしのたより

10月- 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

**ふじ商エフェア**  
☎ 商工労政課 内線 2593

～地元商店(産品)を愛用しましょう～  
と き 11月2日(土)・3日(日)  
10:00～16:00  
ところ 中央公園  
内 容 ●商業・工業コーナー  
●食べ歩きコーナー  
●イベントコーナー(楽器演奏、投げもち、抽せん会など)  
問い合わせ 富士商工会議所  
☎52-0995

**赤十字家庭看護法講習会**  
☎ 社会福祉課 内線 2312

と き 11月25日(月)・26日(火)・27日(水)・  
28日(木) 9:30～16:00 計4回  
ところ 静岡赤十字病院(静岡市)  
定 員 25人(先着順)  
内 容 病気の予防、病人の看護方法、  
寝たきりにしない世話の仕方など  
参加費 300円(資料代)  
申し込み 10月25日から受け付けます。  
電話で静岡赤十字病院へ  
☎054-254-4311

**「静岡県最低賃金」の改正**  
☎ 商工労政課 内線 2591

県内で働く、パートタイマー、アルバイトを含むすべての労働者に適用される「静岡県最低賃金」が10月1日より改正されました。  
使用者は労働者に支払う賃金を  
●日額 5,037円 ●時間額 630円  
以上としなければなりません。  
問い合わせ 静岡労働基準局賃金課  
☎054-254-6315 または富士労働基準監督署 ☎51-2255

**児童手当などの手続き** \*申請をしていない人は児童福祉課へ  
☎ 児童福祉課 内線 2327 \*10月期の児童手当は、10月9日に口座へ振り込みます

受給資格者	請求者の所得限度額(控除後)	手当の月額	請求に必要なもの
児童手当 ●3歳未満の児童を養育している人	扶養人数2人の場合 395万8,000円 <217万6,000円> 扶養人数4人の場合 455万8,000円 <277万6,000円> ※上段は厚生年金・共済・船員保険加入者、<>内はそれ以外の国民年金加入者など	1人目・2人目の児童 5,000円 3人目以降 1万円	●印鑑 ●預金通帳(保護者名義の通帳) ●厚生年金・共済・船員保険加入証明(用紙は児童福祉課にあります)
児扶養手当 離婚、未婚及び死亡などで父親がいない児童、または父親が重度の障害の状態にある児童を養育している母、並びに養育者で公的年金を受給していない人(児童は18歳に達した最初の3月31日まで)	全部支給 扶養人数2人の場合 132万6,000円 一部支給 扶養人数2人の場合 306万1,000円	児童1人 4万1,390円 2人目 5,000円増 3人目以降 3,000円増 児童1人 2万7,690円	●印鑑 ●戸籍謄本 ●住民票謄本 ●請求者名義の預金通帳ほか
母子家庭等医療費 ●18歳以下の児童を扶養している母子家庭の母と児童 ●" " 父子家庭の父と児童 ●18歳以下で両親のいない児童 ●重度心身障害者医療1・2級を受けている人の配偶者と18歳以下の児童(18歳以下の児童とは18歳に達した最初の3月31日まで) 小学校就学の始期から義務教育終了までの母子家庭などの児童(1回の入院が14日以上)	所得税が課せられていない世帯 なし	保険診療分より付加給付額及びそのほか補てんされた医療費を控除した額	●印鑑 ●保険証 ●預金通帳(申請人名義の通帳) ●印鑑 ●保険証 ●預金通帳(保護者名義の通帳) ●領収書
幼医療費 満1歳から小学校就学の始期に達するまでの児童(1回の入院が8日以上)	所得税額により支給制限あり		●印鑑 ●母子手帳 ●保険証 ●預金通帳(保護者名義の通帳)
乳医療費 1歳未満	なし		

## 我が家のアイドル

★応募写真が多いため、掲載がおくれています。しばらくお待ちください。



工藤聖嗣<sup>せいじ</sup>ちゃん H7.7.18生  
父・和巨 母・益江(天間)  
「エヘヘッ、僕のニンニン  
光線受けてチョ!!」



中澤岬来<sup>みさき</sup>ちゃん H7.7.28生  
父・健一 母・仁美(横割1)  
「我が家のわんぱく姫はボ  
ールがお好き!？」



芦田捷<sup>たつ</sup>ちゃん H7.3.20生  
父・誠 母・恵(伝法)  
「イタズラ盛りの我が家の  
王子様です」

**平成9年度  
浜保育園の入園申請を  
受け付けます**

入園申請書(保育園、児童福祉課にあります)を保育園へ提出してください。  
受付期間 11月1日(金)  
～9日(土)  
\*11月11日以降は児童福祉課で受け付けます  
問い合わせ  
児童福祉課 内線2331  
浜保育園 ☎61-0200  
(鮫島592-10)





聖徳太子の

# 富士登山

聖徳太子が摂政のころ、よい馬を献上させた話は有名です。それらの多くの馬の中で、すばらしい馬が一頭いました。

太子はとても喜び、大切に飼わせました。そして、その年の秋、調教ができたので試し乗りをすることにしてみました。太子がまたがり手綱を引き、むちを当てる、馬はすごい勢いで飛び出し、東の空へ飛んでいきました。アツ、と驚いた宮人たちは、顔色を変えて騒ぎ出しましたが、どうしようもありません。

ところが三日目の朝、太子はひょっこり帰り「とても愉快だった。空へ飛び上がって雲の中をしばらく飛んだと思ったら、富士山の頂上だったよ。富士山を見物して帰ってきた」とおもしろそうに話しました。

御殿へ上った太子は、富士山での出来事を詳しく話しました。

「頂上におりると大きな岩穴があった。その穴を進むと金色に輝く岩が並び、金銀でつくられた美しい門があった。さらに進み、奥の院らしい境内へ入ると両眼をぎらぎらさせ、剣のような舌を出し、口から火を噴いている大蛇がとぐろを巻いていた。」

私は、これが山の神だと思い、ひざまずいて『人民のためにどのような政治をしたらよいか教えてもらいたい』とお願いした。すると大蛇は、大日如来の姿に変わり、『和をもって貴しとなし、厚く三宝を敬い、礼をもって本とせよ』とおおせられた。私は必ず教えに従うことを約束して、再び馬に乗って帰ってきた」と一同に話したということです。

## こちら編集室

昭和41年11月1日の新富士市誕生に合わせ創刊された「広報ふじ」は、この30年間、公害問題や自然環境の保全、地震対策など、市政の動きを市民の皆さんにお知らせしてきました。これまで広報紙づくりに携わった先輩諸氏の御苦勞に対し敬意と感謝を申し上げます。

また、21世紀を間近に控え、今回の記念号を契機に情報化時代にもふさわしい各種のニューメディアにもチャレンジし、行政の情報発信基地として市民の皆さんに喜ばれる情報提供を目指し、スタッフ一同決意を新たにする次第です。ご声援よろしく申し上げます。

人口 234,602人  
男 116,886人 女 117,716人  
世帯 74,916世帯 (9月1日現在)  
発行・編集 富士市総務部広報広聴課  
静岡県富士市永田町1-100 ☎51-0123

